











SHIN MUSHA GUNDAM PAINTING [塗装]

	本体ホワイト部 ホワイト (100%) + ネービーブルー (少量)		武器等グレー部 ニュートラルグレー (80%) + ブラック (15%) + ウッドブラウン (5%)
	本体レッド部 シャインレッド (65%) + ホワイト (25%) + イエロー (10%) + ブラック (少量)		武器等ブラウン部 マホガニー (40%) + ウッドブラウン (30%) + ホワイト (20%) + レッド (10%)
	本体パイプ等ゴールド部 ゴールド (100%) + スモークグレー (少量)		目 クリアグリーン部 クリアグリーン (70%) + クリアブルー (30%)
	本体ブラック部 ミッドナイトブルー (100%)		顔 センサー部 クリアイエロー (100%)
			後頭部 センサー部 ゴールド (100%) の 上からクリアイエロー (100%)



顔を中心に、「スミ入れ」をしてみよう

ガンダムマーカー/スミ入れ用 (別売り) などを使用して、キットのスジ影りを塗装することで、立体感やリアル感が増します。このスミ入れを行うことで、さらに見違えるような仕上がりになります。



- よりリアルに仕上げたい方は、上の基本色をご覧ください。
 - 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 - ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
- * カラー配合値は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。



真武者頑駄無
マスターグレードモデル

真武者頑駄無



真武者頑駄無
マスターグレードモデル

BANDAI 2008 MADE IN JAPAN

* 写真の完成品は、塗装してあります。写真・イラストと商品とは多少異なりますのでご了承ください。

0153804



Shin Musha Gundam

真武者頑駄無

真武者頑駄無

A.D.2007年。PS3用ゲームソフト「ガンダム無双」に、隠しキャラとして「武者ガンダム」が登場。この「武者ガンダム」は、1980年代後半にブレイクした「武者ガンダム」をカトキハジメがリファインした「真武者頑駄無」を使用し、「ガンダム無双」発売イベントの試遊会における隠し球的なビッグニュースとして初披露された。ゲーム終盤の強力な対決相手として登場したその勇姿は、参加したゲーマーのみならず、多くのガンダムファンの度肝をも抜いたのであった。

「武者ガンダム」とは、日本古来の鎧兜を身にまとった和風テイストのガンダムのことであり、且つ、そのバリエーション群の総称でもある。「ガンブラーム」の興奮冷めやらぬ1985年。折しも「機動戦士Zガンダム」が放映中であり、男児向けのガンブラーム情報の発信源でもあったコミックボンボン（講談社・刊）に大好評で連載されていたのが「プラモ狂四郎」である。「武者ガンダム」は、その'85年6月号のエピソードにおいて、主人公の狂四郎がライバルと戦うために作り上げたものである。元々ガンダムのデザインは、頭部の月代や髷、陣羽織風のシルエットなど、ザンボット3以来の鎧武者や侍装束の意匠を取り込んでいたため「武者」アレンジとは相性が良く、「武者ガンダム」の意匠は瞬く間に認知されていった。また、ガシャポンブームに伴うSD（スーパーディフォルメ）化の波に乗り、塩ビフィギュア、組立て玩具、キット化のみならず、シリーズ化とともに独自のキャラクターやエピソードを含む世界観も続々と構築され、SDのカテゴリーにおいては戦国物やファンタジー編なども産み出されていった。一方、それらをスピノフする格好で、リアル頭身のアイテムもリリースされた。Mk-II、Z、ZZのハイメタルシリーズを改造した武者3体と、それに規格を合わせた騎士ガンダム、コマンドガンダムが玩具ルートで、新開発の「MSジョイント」を採用した武者頑駄無、摩亜屈、仁宇がホビールートで発売された。その後もSDおよび武者ガンダムは、ガンブラ、更には「ガンダム」そのもののエンタリーアイテムとしてリリースされ続け、その流れは連綿と受け継がれている。さらには中国の古典「三国志」になぞらえた「BB戦士 三国伝」シリーズまでも、武者系アイテムとして展開している。三国伝のコミカライズ作品や関連記事、グッズ情報などは、2007年10月創刊の月刊コロコロエース（角川書店・刊）に掲載されている。

そしてA.D.2008年。「武者ガンダム」の登場で脚光を浴びた「ガンダム無双」は、更なる展開としてPS2専用ソフト「ガンダム無双 SPECIAL」をリリース。新たなキャラクターとして「武者ガンダムMk-II」が出現し、話題となっている。



イラスト・デザイン：カトキハジメ

▼「ガンダム無双」用に、カトキハジメ氏により「真武者頑駄無」の名でリファインされた武者ガンダム。鎧武者の意匠とメカニカルな説得力が見事に融合した、クレン味あふれるデザインとなっている。

火砲「種子島」

太刀「日輪丸」

槍「散光丸」

薙刀「電光丸」



◀リアル頭身の武者アイテム「モビルスーツ戦国伝」プラモデルシリーズ。武者ガンダムは月生白銅（ガンダリウム）製の鎧を纏う巨大武者であり、阿夢呂丸（あむろまる）の操縦で、日本制覇を狙う地怨党（じおんとう）と戦う、というバックストーリーが存在する。



組み立て前の基本説明

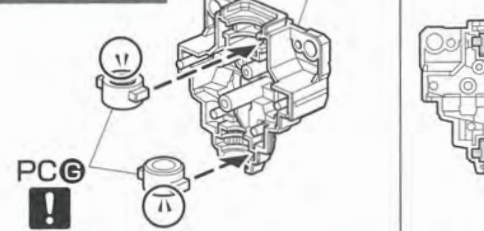
部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

1 [胸部の組立]

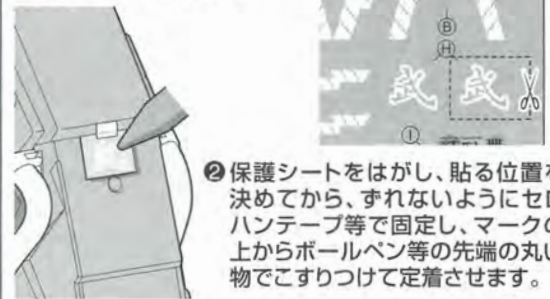
(1) BODY UNIT

E7 PCG (×2)



ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

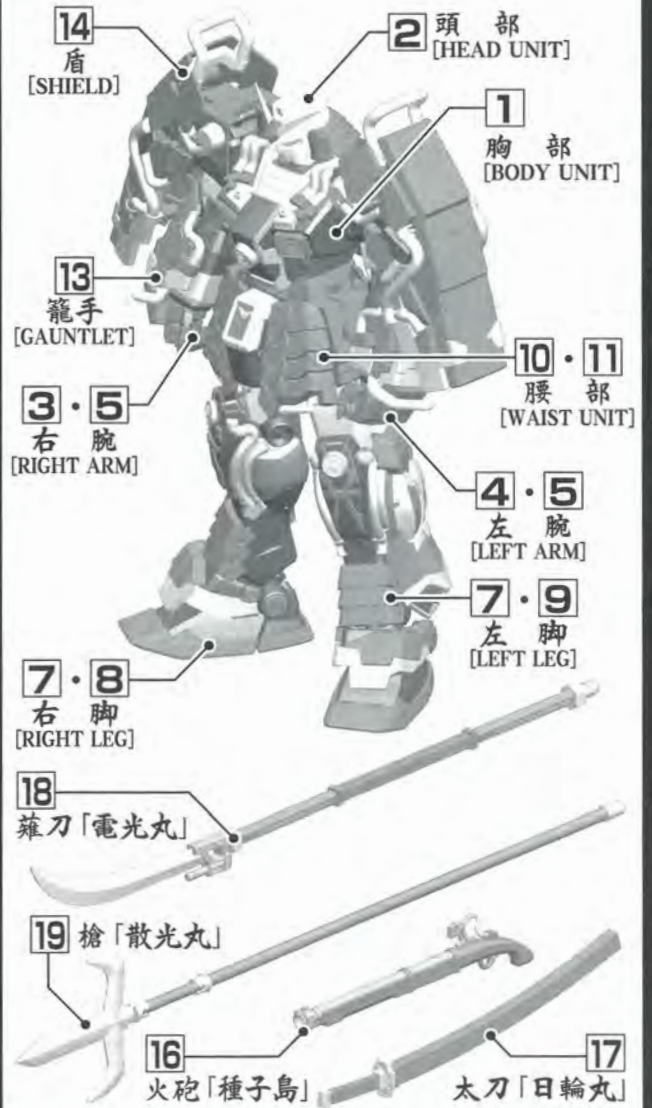


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう



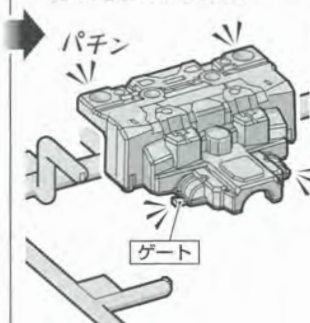
- 14 盾 [SHIELD]
- 2 頭部 [HEAD UNIT]
- 1 胸部 [BODY UNIT]
- 13 籠手 [GAUNTLET]
- 10・11 腰部 [WAIST UNIT]
- 3・5 右腕 [RIGHT ARM]
- 4・5 左腕 [LEFT ARM]
- 7・9 左脚 [LEFT LEG]
- 7・8 右脚 [RIGHT LEG]
- 18 薙刀「電光丸」
- 19 槍「散光丸」
- 16 火砲「種子島」
- 17 太刀「日輪丸」

パーツの切り取りかた

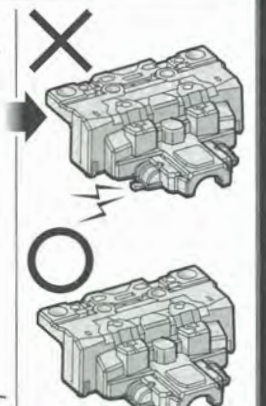
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



HOW TO

【基本説明】

【部品表】 PARTS LIST

【胸部】 1 BODY UNIT

【頭部】 2 HEAD UNIT

【腕部】 3～6 ARM UNIT

【脚部】 7～9 LEG UNIT

【腰部】 10～12 WAIST UNIT

【籠手】+【盾】 13～15 GAUNTLET & SHIELD

【武器】 16～20 WEAPONS

【シール】 SEAL

△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

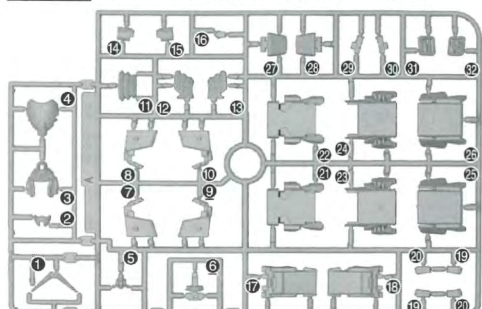
※このキットの組み立てには+（プラス）ドライバーを 사용합니다ので別にご用意ください。

〈組み立てる時の注意〉

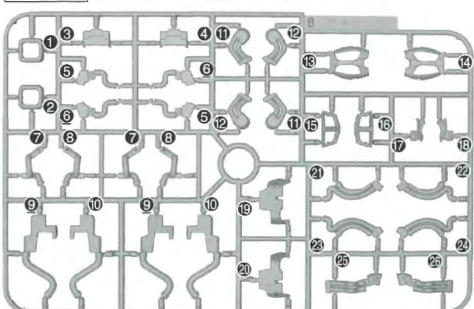
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

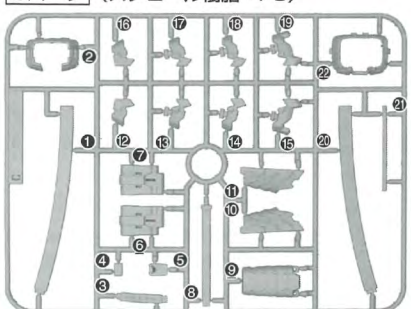
Aパーツ (スチロール樹脂: PS) アンダーゲート有り



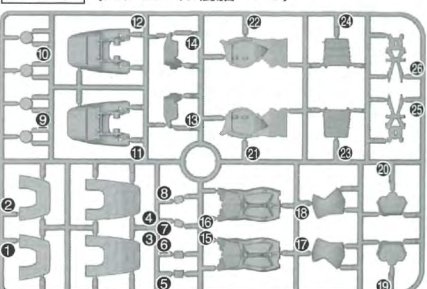
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



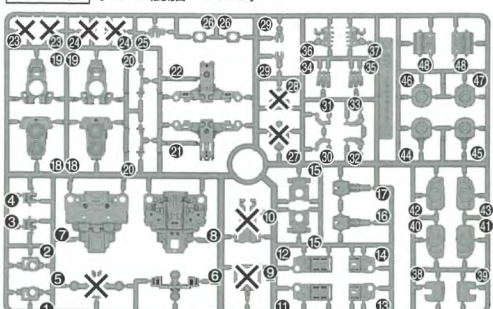
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



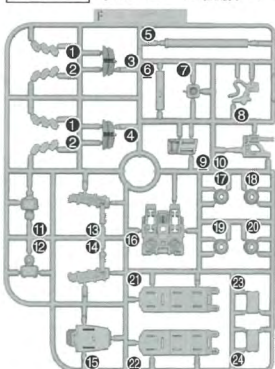
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



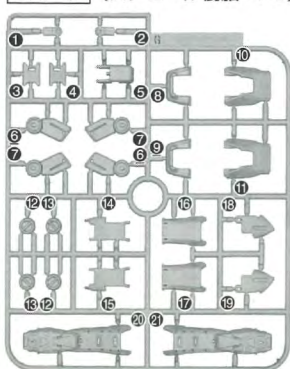
Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



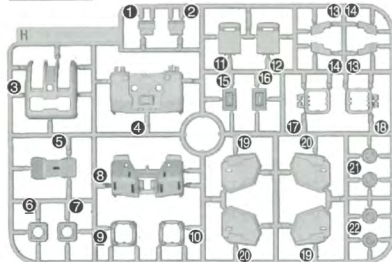
Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



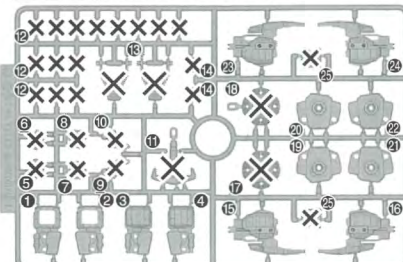
Gパーツ (スチロール樹脂: PS)



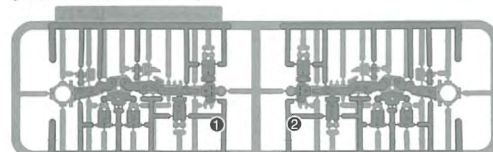
Hパーツ (スチロール樹脂: PS)



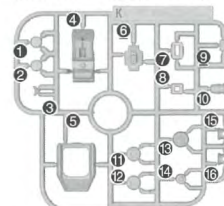
Iパーツ (スチロール樹脂: PS)



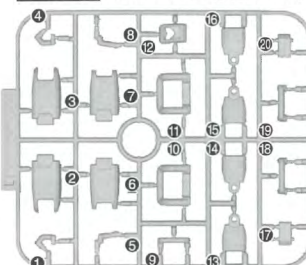
Jパーツ (ABS樹脂: ABS) (ポリプロピレン: PP)



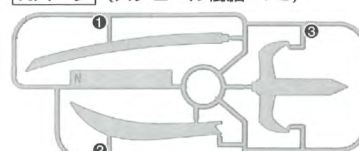
Kパーツ (スチロール樹脂: PS)



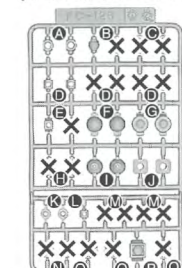
Lパーツ (スチロール樹脂: PS)



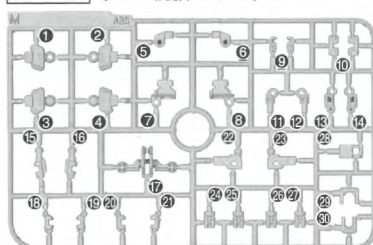
Nパーツ (スチロール樹脂: PS)



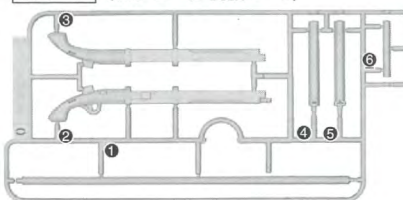
PC-126プラス (ポリエチレン: PE)



Mパーツ (ABS樹脂: ABS)



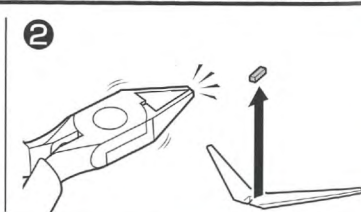
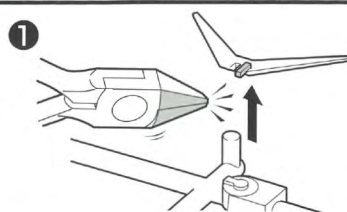
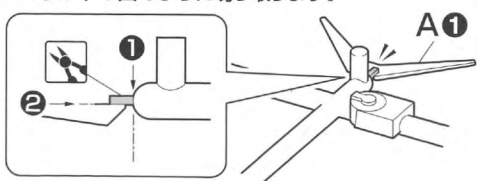
Oパーツ (スチロール樹脂: PS)



- カラーシール.....1枚
- マーキングシール.....1枚
- ガンダムデカール.....1枚
- ビス.....2本
- ネット.....2個

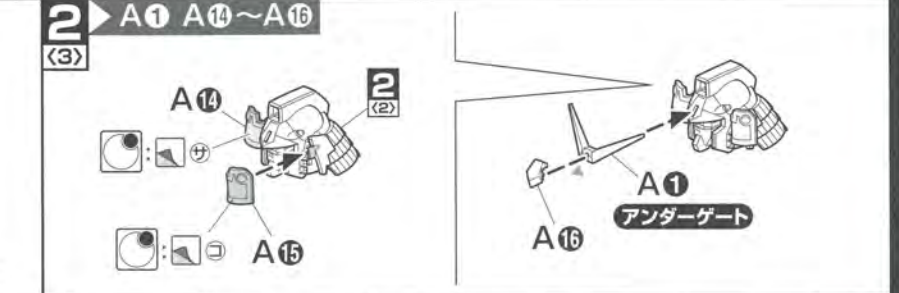
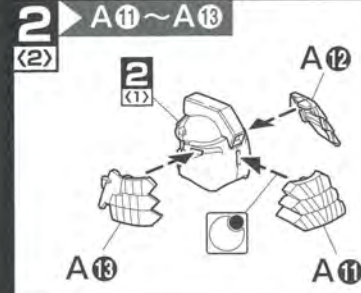
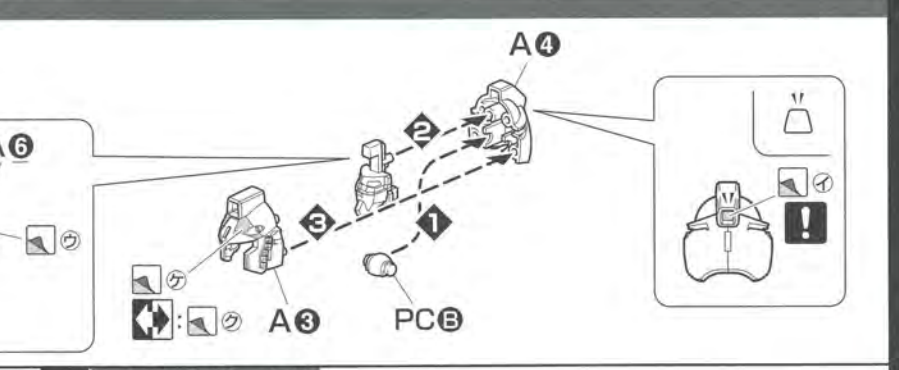
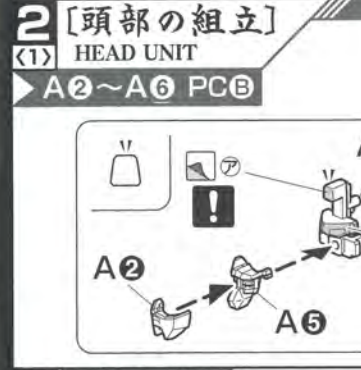
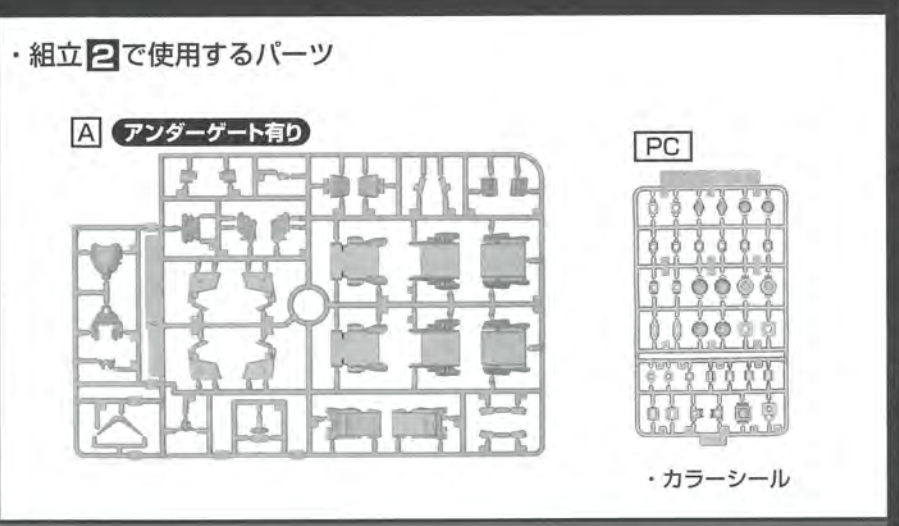
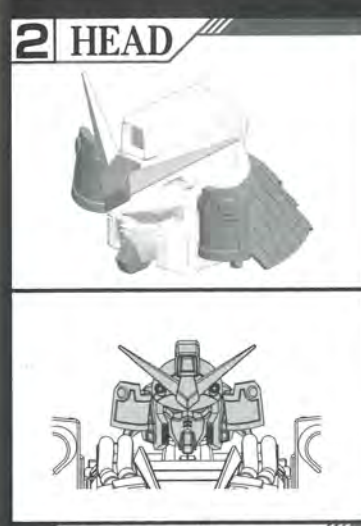
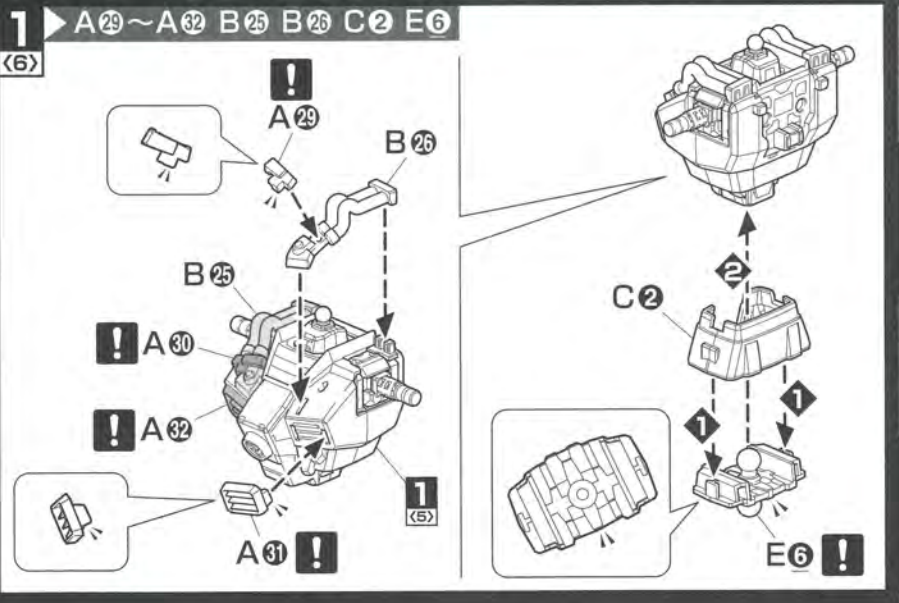
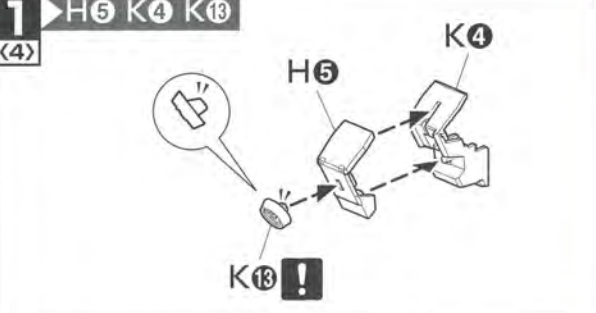
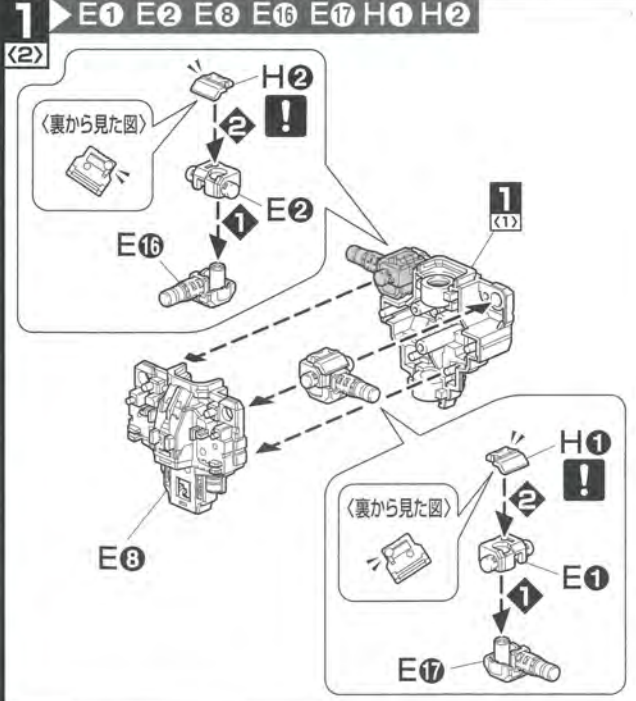
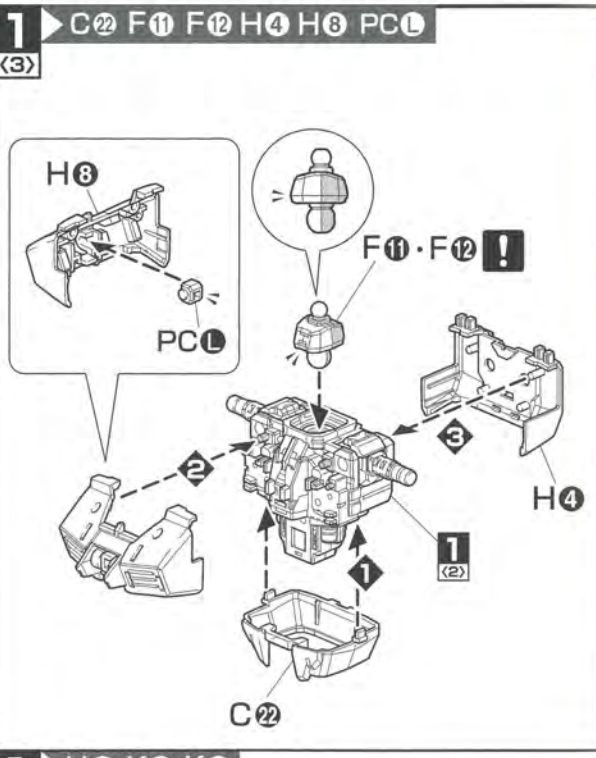
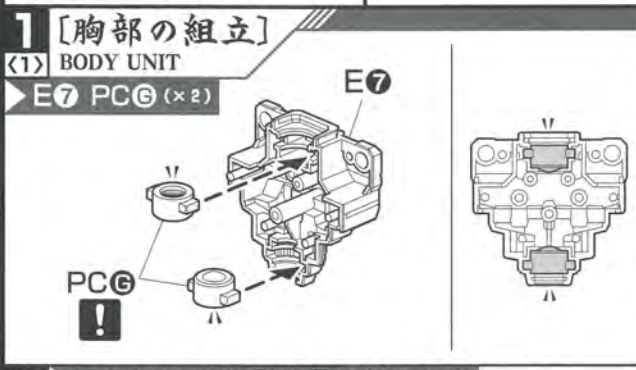
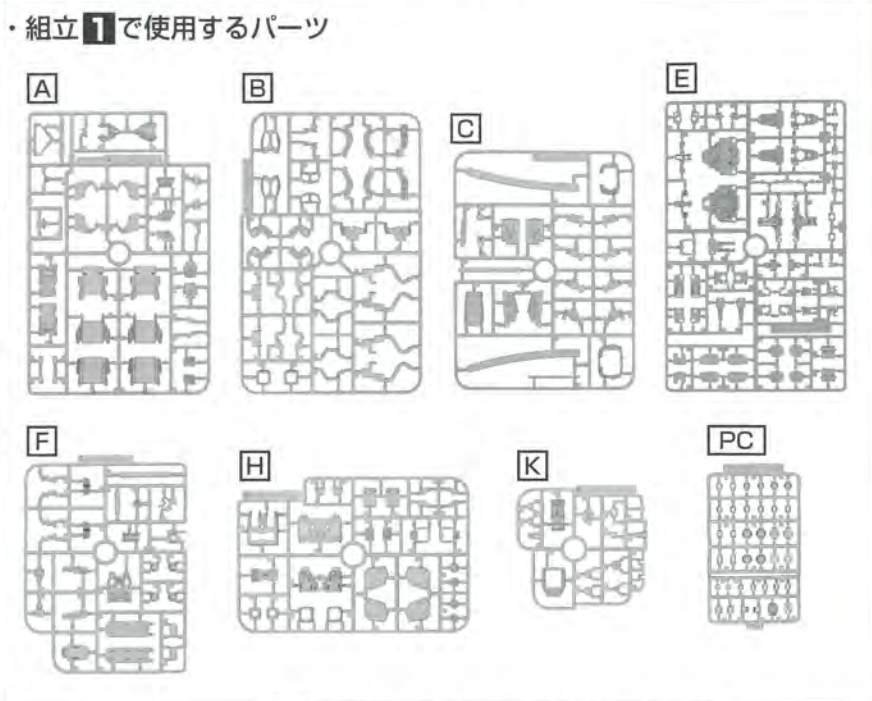
アンダーゲートの切り方 ▶ アンダーゲートマークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※A1は下の図のように切り取ります。

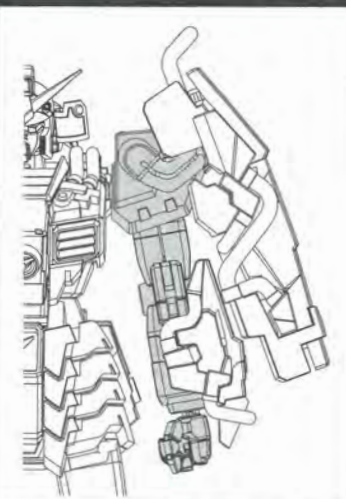


※組立図中の記号説明

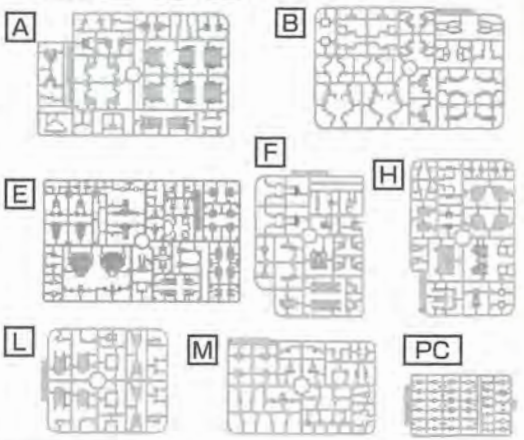




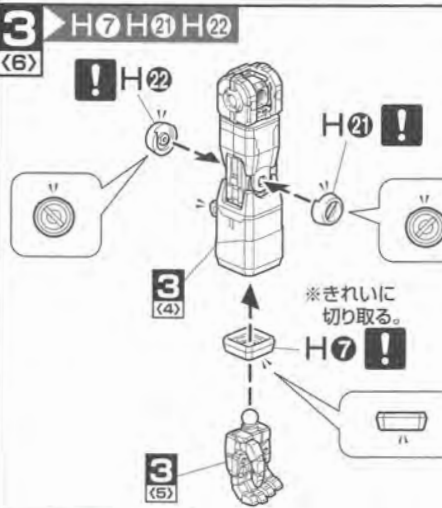
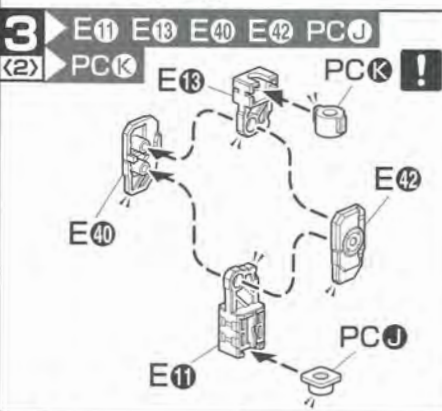
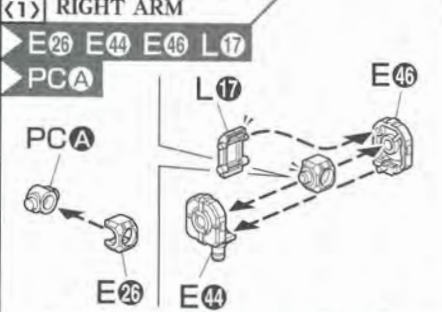
345 ARM



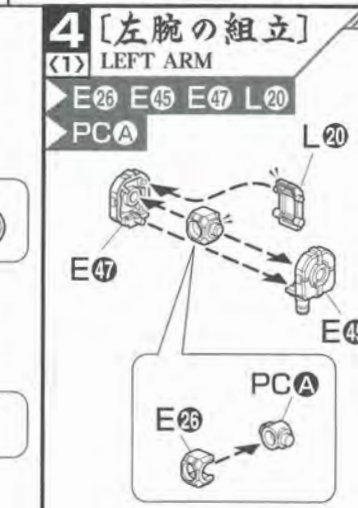
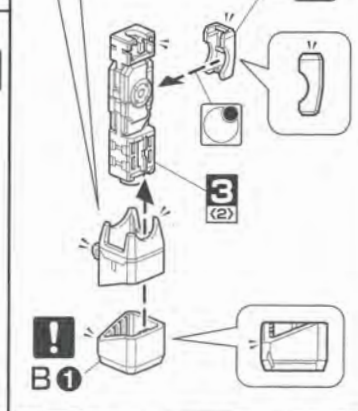
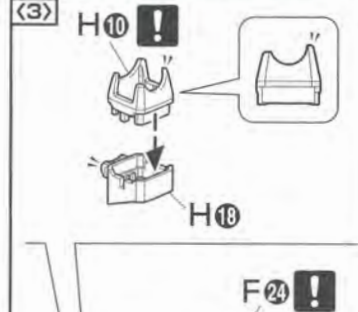
・組立3・4・5で使用するパーツ



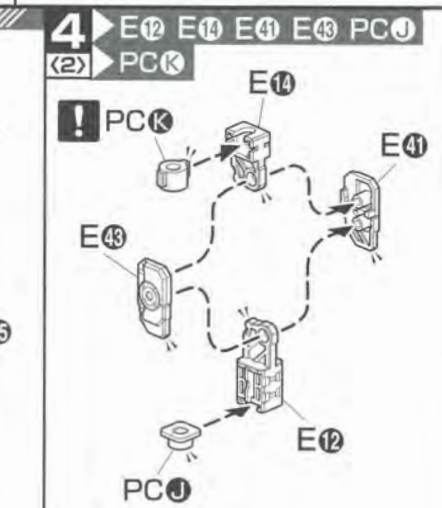
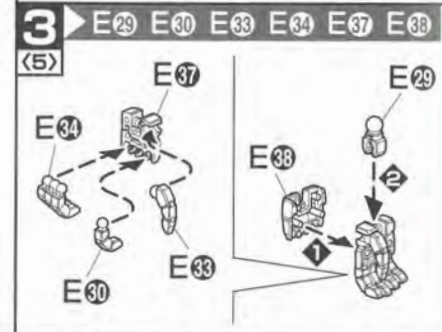
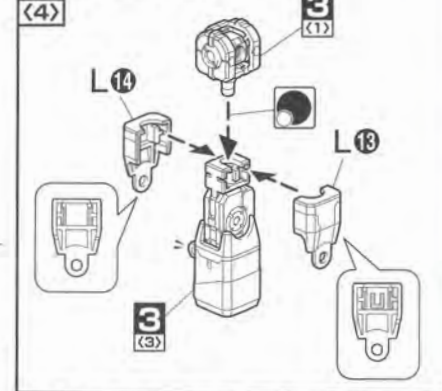
3 [右腕の組立] RIGHT ARM



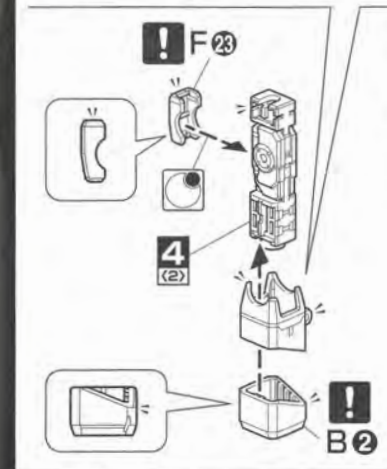
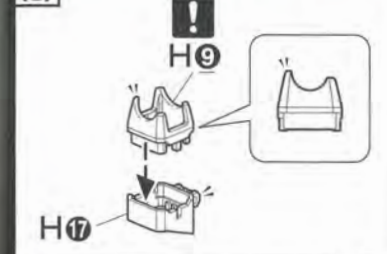
3 [左腕の組立] LEFT ARM



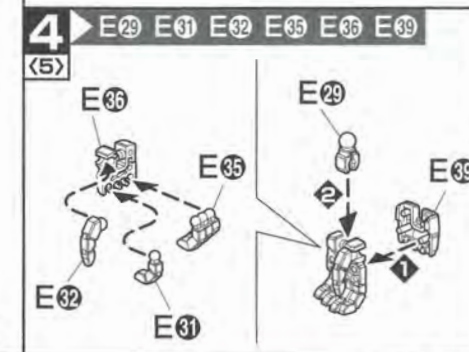
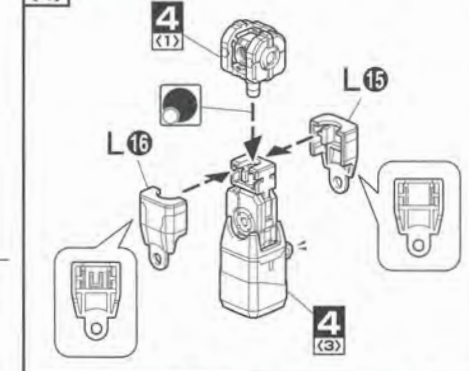
3 [肩部の組立] SHOULDER UNIT



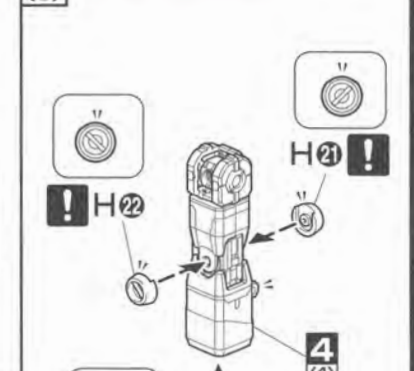
4 [右腕の組立] RIGHT ARM



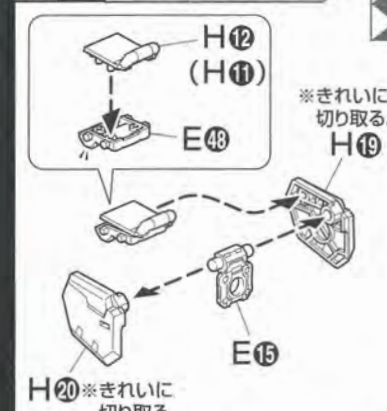
4 [右腕の組立] RIGHT ARM



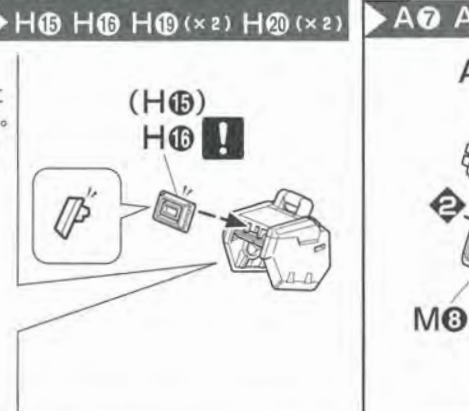
4 [右腕の組立] RIGHT ARM



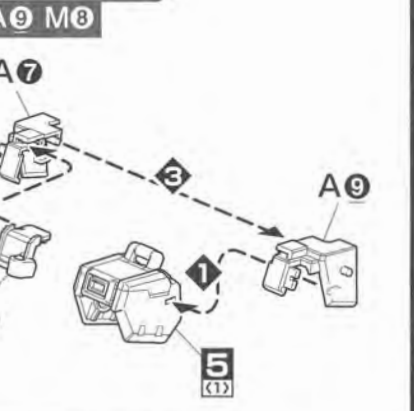
5 [右腕の組立] RIGHT ARM



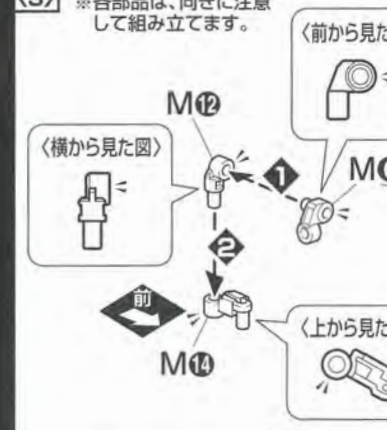
5 [右腕の組立] RIGHT ARM



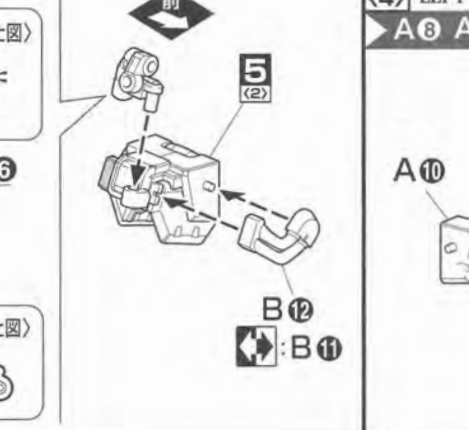
5 [右腕の組立] RIGHT ARM



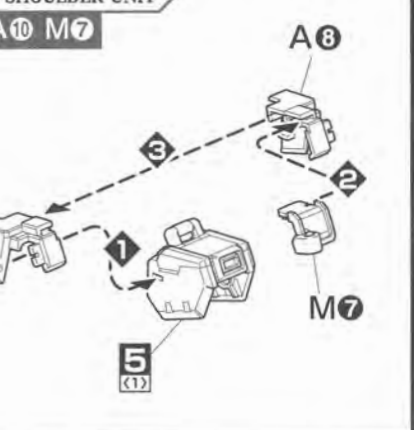
5 [左腕の組立] LEFT ARM



5 [左腕の組立] LEFT ARM



5 [左腕の組立] LEFT ARM



5 ▶ B11 B12 M5 M11 M13

【5】 ※各部品は、向きに注意して組み立てます。

〈前から見た図〉
 〈横から見た図〉
 〈上から見た図〉

6 [上半身の完成] UPPER BODY

2で作った頭部
 5で作った右腕
 1で作った胸部
 5で作った左腕
 3で作った右腕
 4で作った左腕

※ここで先に腕手と盾を組んで取り付けたい方はP19「GAUNTLET&SHIELD」を参照して取り付けてください。

7 8 9 LEG

・組立7・8・9で使用するパーツ

B	D
E	F
G	
I	J
K	
L	M
PC	

・ビス(×2)
 ・ナット(×2)

7 (1) 脚部の組立 LEG UNIT

【7】
 D1 D2 E3 E4 E10 (×2)
 E10 (×2) G8 G9 PCF (×2)

PCF 裏返します
 E3 (E4)
 D1 ※きれいに(D2)切り取る。
 (G9) G8

7 (2)

D3 D4 D11 D12 G10 G11

7 (1)
 D3 ※きれいに(D4)切り取る。
 (G11) G10

8 [右脚の組立] RIGHT LEG

【8】 (1) RIGHT LEG

J2

1
 2
 ※図のように引きだして、戻します。
 ※矢印の向きに注意して回転させてください。
 ※補助パーツは指で押してはしずします。

8 (2)

8 (1) | 21 | 22

ビス
 ナット
 ※シリンダーは図の位置にパチッとはめ込みます。
 ※シリンダーは図の位置にパチッと はめ込みます。
 ※ビスに合ったドライバーをご使用ください。サイズの合わないドライバーを使用するとビスを破損してしまう場合があります。

8 (3)

12 | 13 | 15 | 23 L3 L7 M1 M3 PC1

12
 13
 PC1
 15
 23
 L3
 L7
 M1
 M3

我が力欲する者よ、我が力となれ

時空を超えて出現した謎の小惑星が地球へと迫っていた。その謎を解き明かすべく、アムロが、シャアが、ドモン、ヒイロが、各時代の英雄たちが集結した。その小惑星では、謎の巨大な鎧武者が二人、目覚めの時を迎えていた。「お目覚めですか?」「わが宿命、阻むこと叶わぬ!」二人の鎧武者はおもむろに出陣する。地獄の釜を覗いたかのような地下空間の溶岩流を踏みしだき、無数に攻め寄せられる機械武者=MSの群れを薙ぎ払う武者ガンダム。各エリアを制圧し、この領域から敵の反応が全て消え去るまで、その進撃はとどまることを知らない。「招かれし者……招かれざる者……いずれ我が宿命阻むこと能わす……」ただ黙々と武器を振るうその姿は、さながら鬼神のようであった。「敵反応消滅……次のご命令をどうぞ」「地球降下の露払いをせよ」「了解……地球降下までの敵対勢力の排除を第一任務とします」武者ガンダムと武者Mk-IIは、淡々と地球進攻を進める。近代的な都市を市街戦で蹂躞したかと思えば、極地の厚い氷床を踏み分け、どこまでも白く凍てつく原野を疾駆する。「争うがいい……その力、その憎悪、すべてがわが糧となる 争い、奪い合うことが汝らを鍛えあげる……」武者ガンダムは、呪うように、あるいは詠うかのように、戦いへの自らの渴望を唱え続ける。「足りぬ……わが宿命を果たすには及ばぬ……かの星を制す剣、さらに鍛えねばなるまい」更なる戦いを経て、幾多の敵を屠り続けた武者ガンダムは雪と氷に閉ざされた大地の敵を平らげたあと、ようやくにしてこう呟いた。「器は満ちた 後は動くのみ……剣振るい道を拓かん!!」



我が前に立つ者、全て滅す!!

強力なSP攻撃で、数十機の敵を一瞬で蹴散らす真武者頑駄無! その強大な力の前には、何者もひれ伏すのみ…!!

刀、槍、薙刀等、格闘系の武器を多く装備している真武者頑駄無。武人としての彼の生き様を体現しているかのようだ。



▲外見のボリュームから鈍重なイメージを受けるが、実際は強力なスラスターを持ち、圧倒的な機動力による高いフィールド制圧能力を誇る。



槍「散光丸」 太刀「日輪丸」
薙刀「電光丸」 火炮「種子島」

*写真はバンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用しています。このキットに台座は付属していません。

▲一切のスペックが謎に包まれている機体だが、唯一武器の名称だけは判明している。これらは彼が目覚めた小惑星の金属で精製されたものなのだろうか…?



▲SP攻撃レベル1。槍と薙刀を使った乱舞。



▲レベル2。槍と薙刀を合体させ、突進する!



▲そしてレベル3。居合い斬りの様なアクションで、巨大な衝撃波を打ち出す!

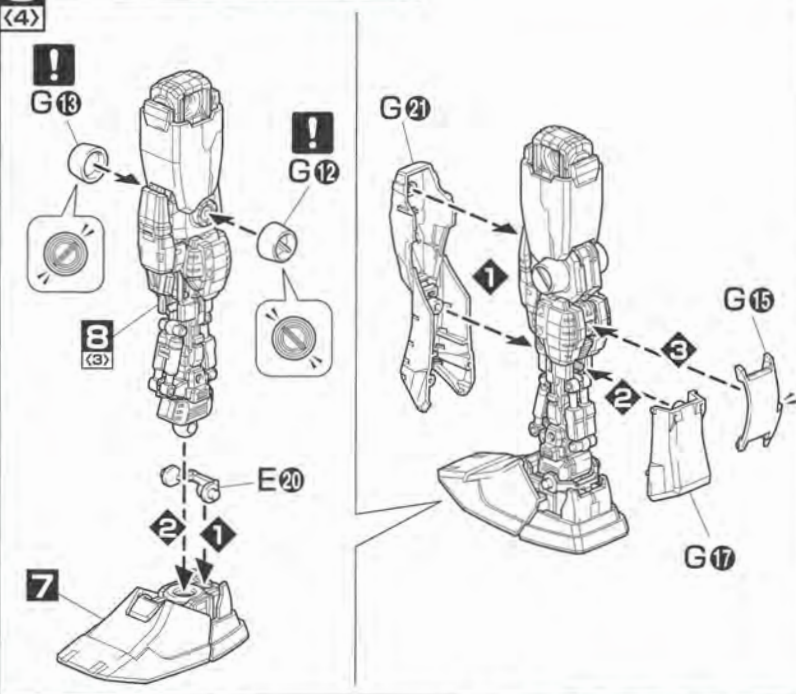


*この商品には、「MG 真武者頑駄無」1セットのみが入っています。

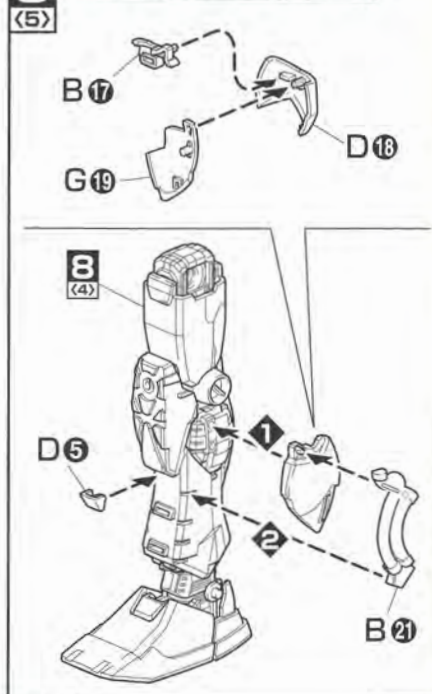
その究極の力……我に捧げるがよい!

戦場は小惑星地帯へと移動した。それまでの戦いで、何らかの力を存分に溜め込んだ武者ガンダムは、小惑星ごと地球へと降下し始める。「こいつは憎しみを生む……地球に降るすわけにはいかない!」英雄たちはそれを阻止しようとするが、しかし、戦いの意思そのものような武者ガンダムは、ただ眼前の敵を殲滅するのみであった。「すべては我が前に四散するが 争いの流れなど無意味……」「Vガンダムが最も危険度が高い……優先的に迎撃します」武者Mk-IIが露払いを買って出るが、武者ガンダムが駆けつけると同時に後方に退く。「みんなが安心して暮らすためにも、ここは退けません!」「その程度か……」「肉弾戦なら!!」数度斬り結んだロランは、ガンダムハンマーを打ち込みながらも、武者ガンダムが尋常ならざる相手であることを痛感していた。「コクビットを掴えっ!!」胸のマルチバースサイロから散弾を浴びせられ、武者ガンダムは不覚にも身を翻して転がり避ける羽目に陥った。しかし素早く身を起し、電光丸でVの足下を振り払う。「甘い!!」「うわああっ!! このまま落ちるもんかっ!!」ダメージを受け、一旦後退するVを追うことはせず、武者ガンダムは粛々と各領域の制圧を進める。と、制圧領域をあとわずかに残すばかりとなったその時、Vガンダムが再び立ち上がる。「行かせません……月にも、地球にも……行かせませんよ!」Vガンダムに武者ガンダムは裂帛の気合いと共に斬りかかる。と、一瞬の間合いの後、電光丸と散光丸の柄を繋ぎ合わせ、腰だめに構えながらの突進で密集する雑魚とともどもVガンダムを薙ぎ払い、押し込んだ直後に日輪丸を居合い抜き、下段からの斬撃を適当にする。立て続けのダメージでロランの動きが止まった一瞬を狙い、必殺の散光丸がVガンダムを一閃する。「うわああっ!!」「他愛なし!」武者ガンダムが嘆息する。軌道上の敵戦力は全て消滅した。と、その時……!?

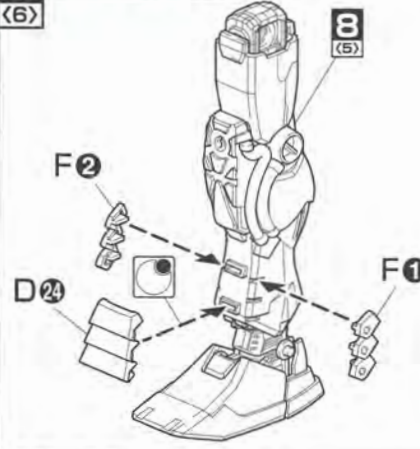
8 ▶ E20 G12 G13 G15 G17 G21



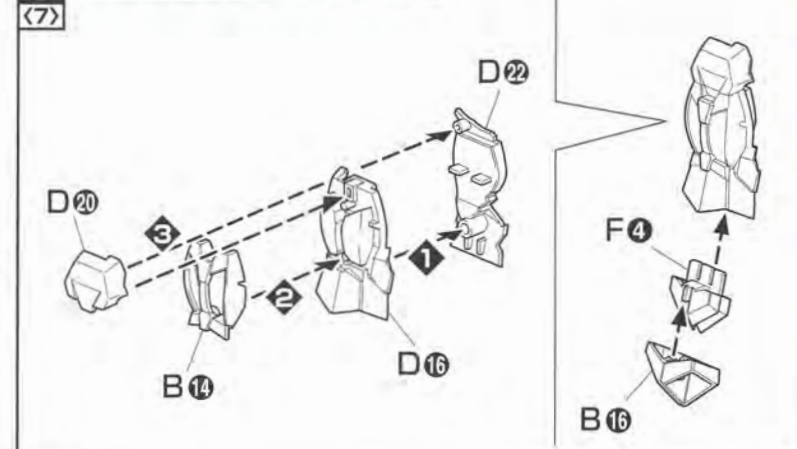
8 ▶ B17 B21 D6 D10 G19



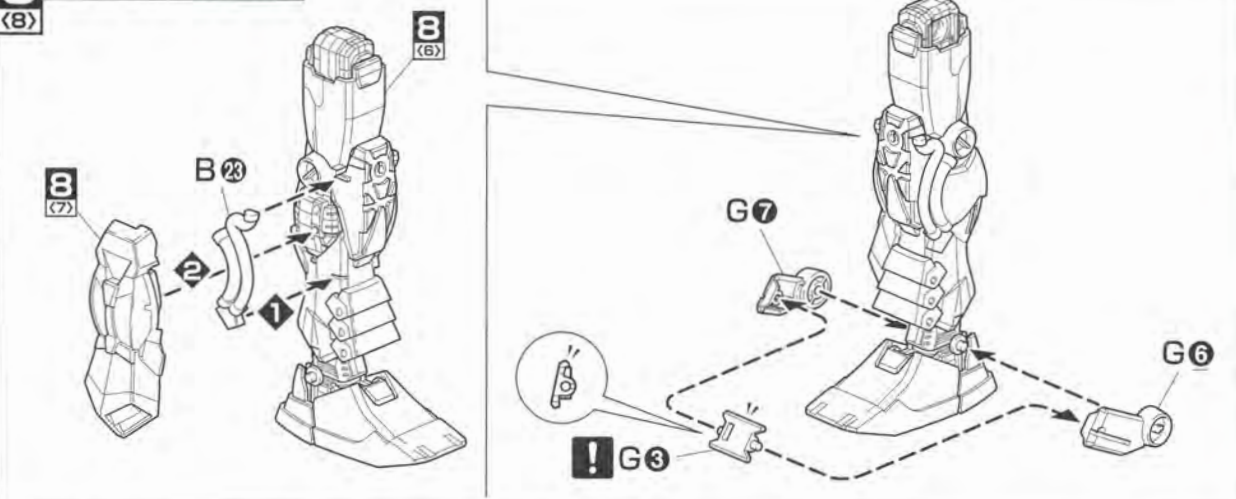
8 ▶ D24 F1 F2



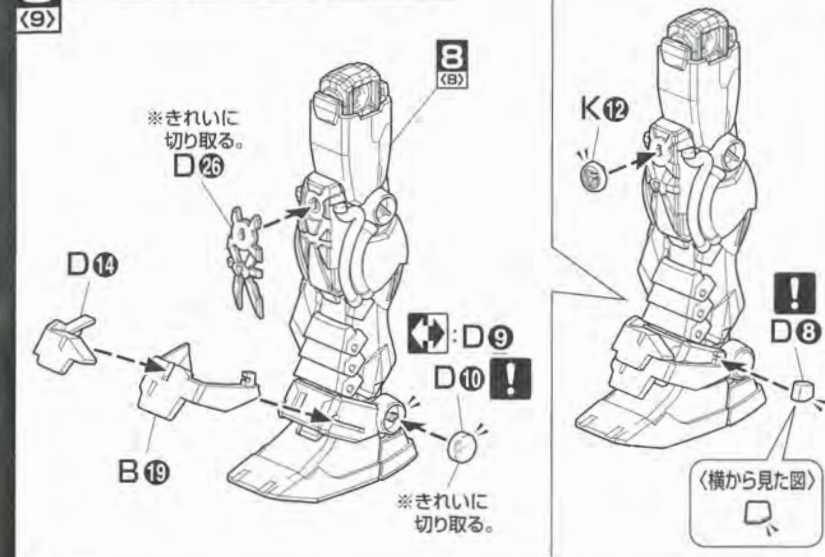
8 ▶ B14 B16 D16 D20 D22 F4



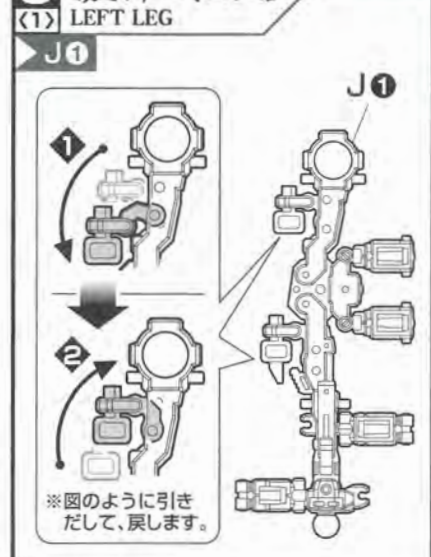
8 ▶ B23 G3 G6 G7



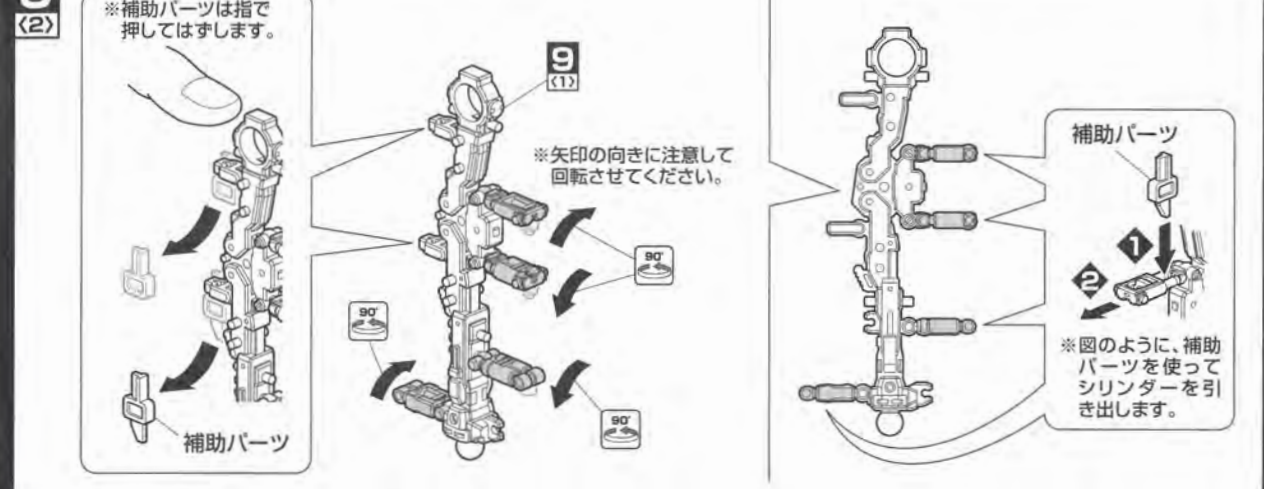
8 ▶ B19 D8~D10 D14 D26 K12



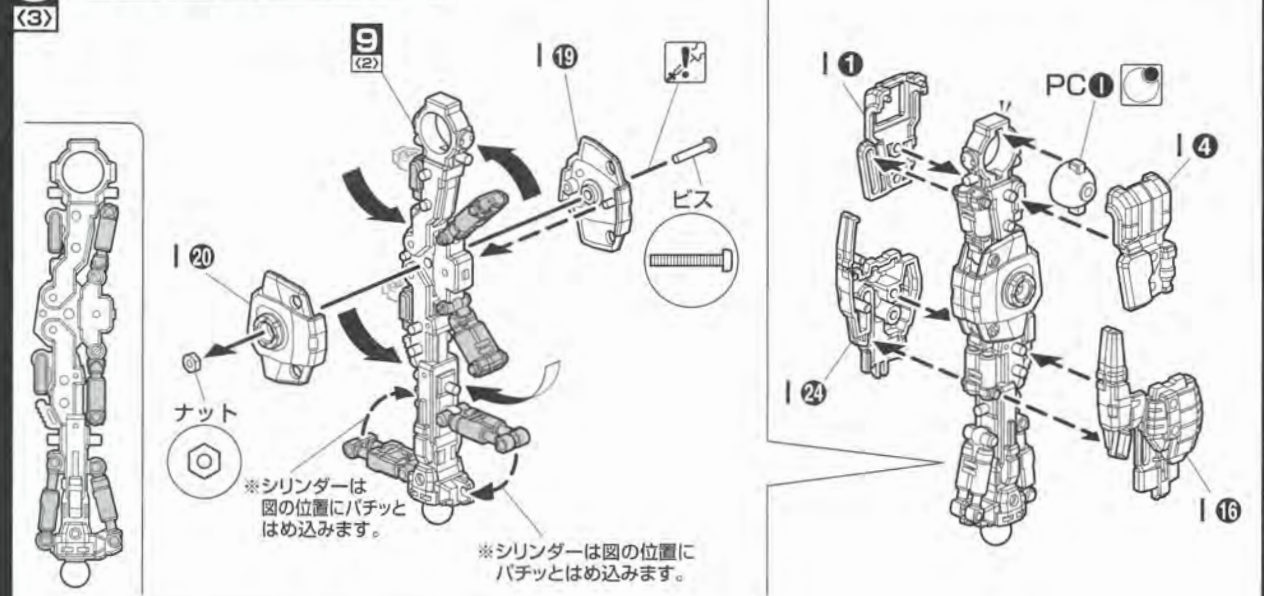
9 [左脚の組立]



9 ▶ 1 4 16 19 20 24 PC1

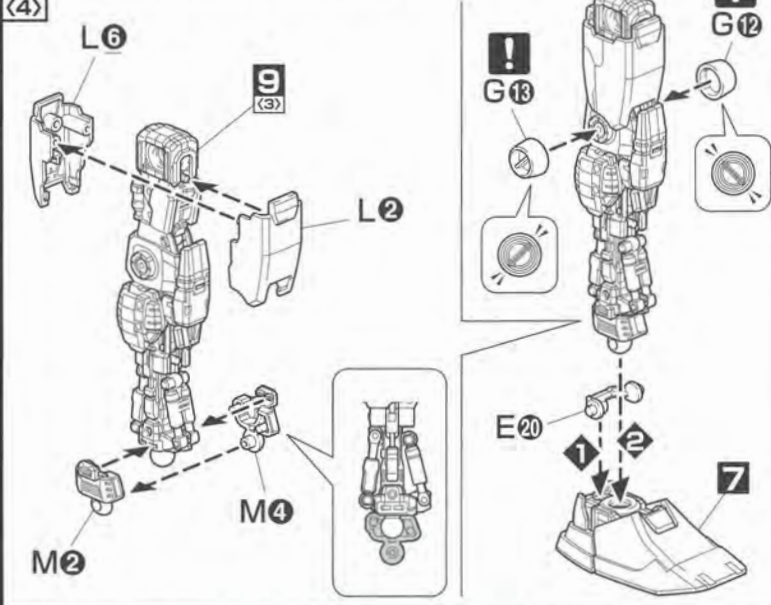


9 ▶ 1 4 16 19 20 24 PC1

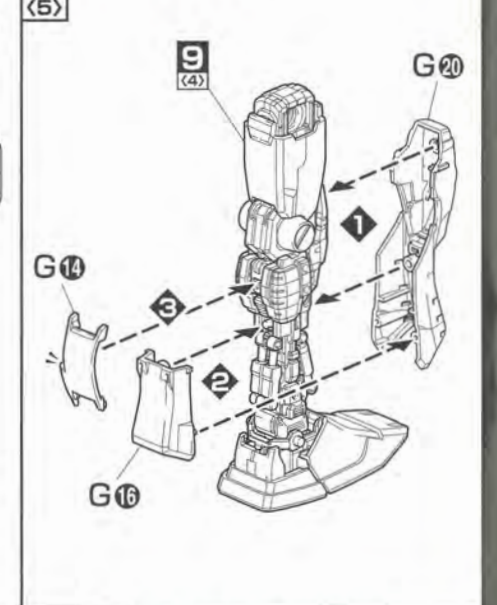


(基本説明) HOW TO
 (部品表) PARTS LIST
 (胸部) 1 BODY UNIT
 (頭部) 2 HEAD UNIT
 (腕部) 3~6 ARM UNIT
 (脚部) 7~9 LEG UNIT
 (腰部) 10~12 WAIST UNIT
 (腕手)+(盾) 13~15 GAUNTLET & SHIELD
 (武器) 16~20 WEAPONS
 (シール) SEAL

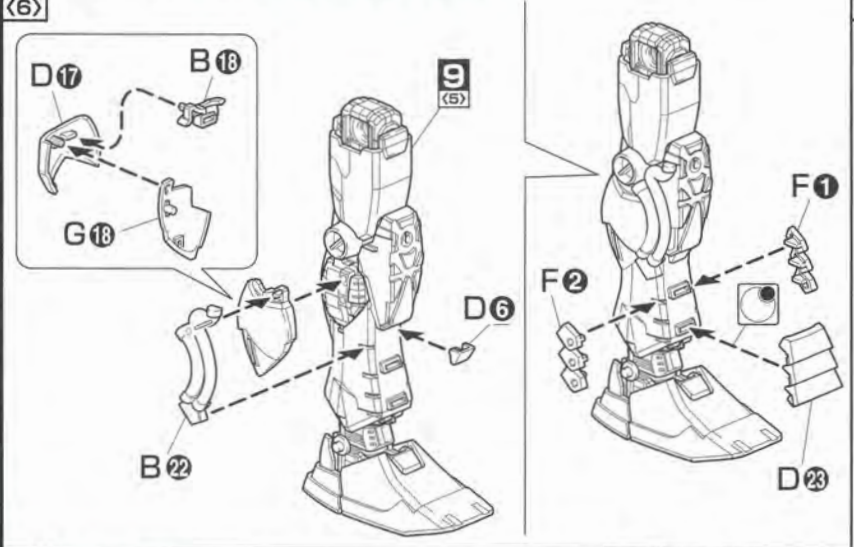
9 ▶ E20 G12 G13 L2 L6 M2 M4



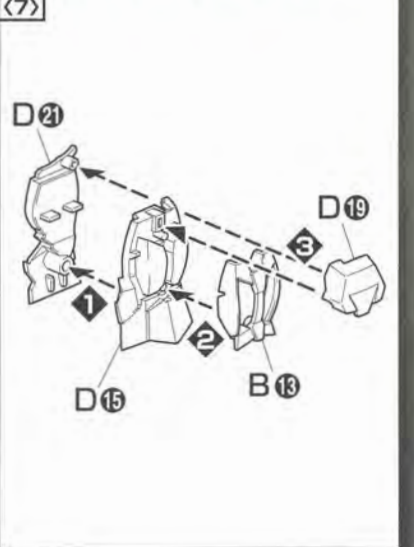
9 ▶ G14 G16 G20



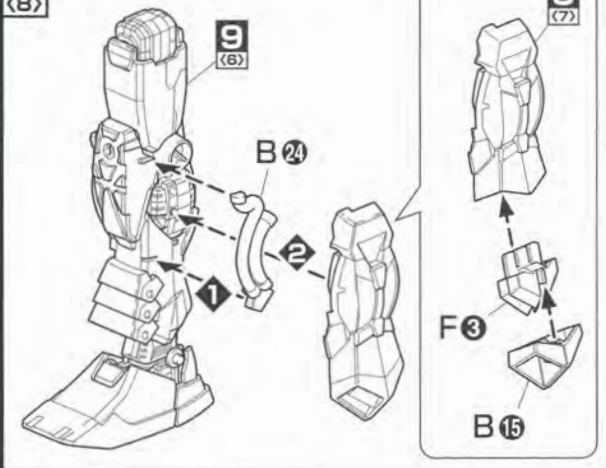
9 ▶ B18 B22 D6 D17 D23 F1 F2 G18



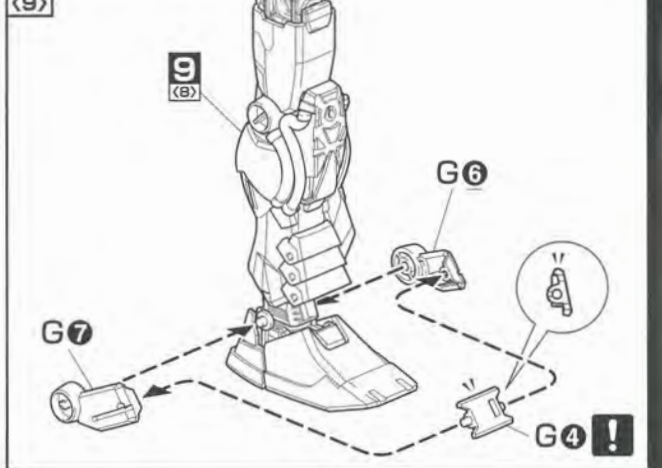
9 ▶ B18 D15 D19 D21



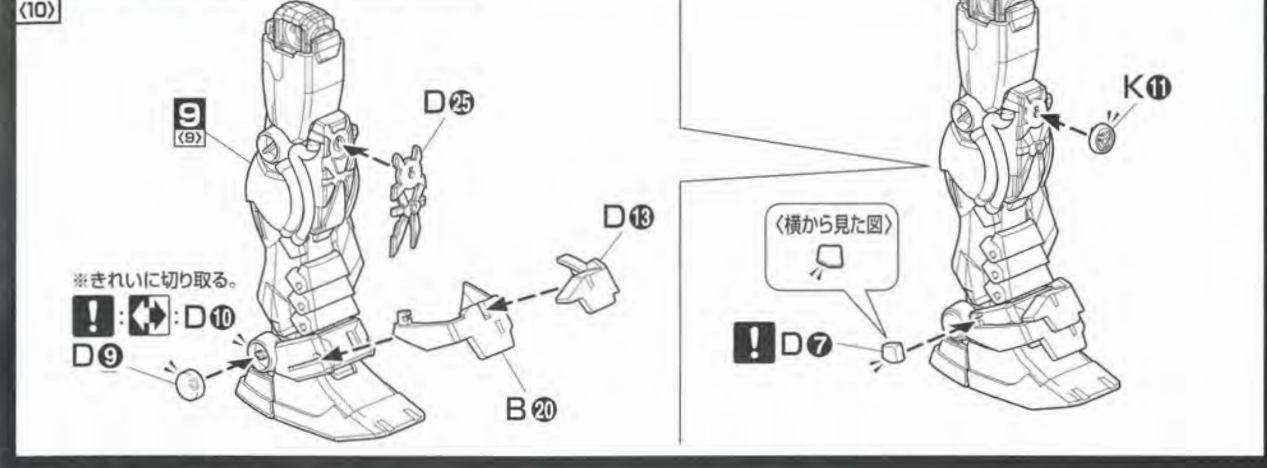
9 ▶ B15 B24 F3



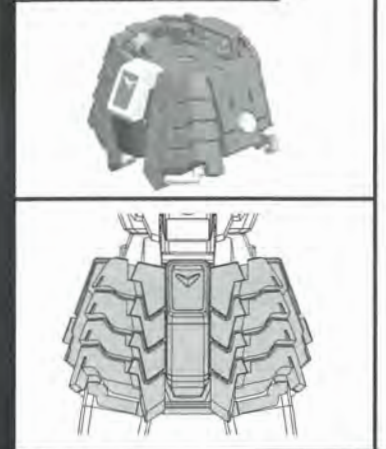
9 ▶ G4 G6 G7



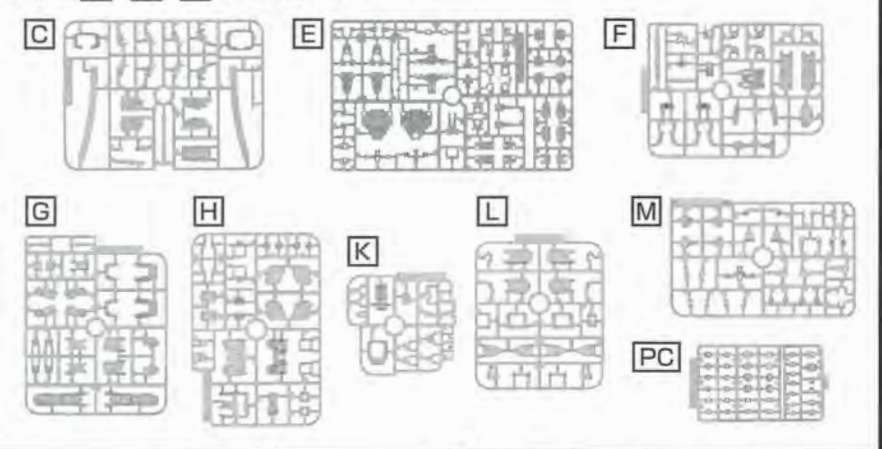
9 ▶ B20 D7 D9 D10 D13 D25 K11



10 11 12 WAIST



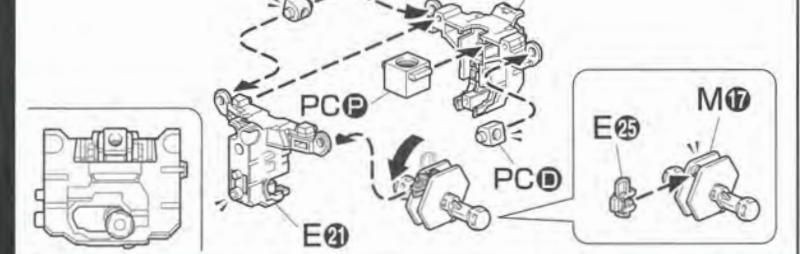
・組立 10・11・12 で使用するパーツ



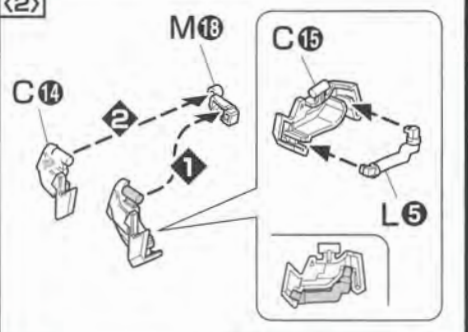
10 [腰部の組立]

(1) WAIST UNIT

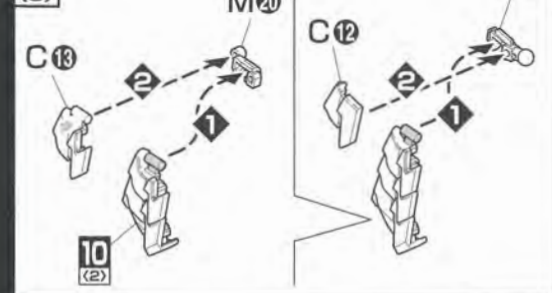
▶ E21 E22 E25 M17 PC0 (x2) PCP



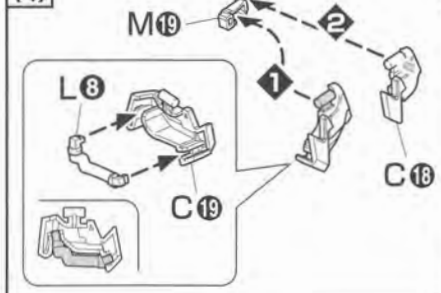
10 ▶ C14 C15 L5 M18



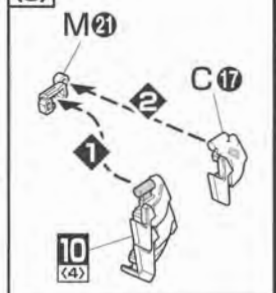
10 ▶ C12 C13 M15 M20



10 ▶ C18 C19 L8 M19



10 ▶ C17 M21



※組立图中的記号説明
 ! 向きに注意して組み立てる
 先に組み立てる

※組立图中的記号説明
 反対側に取り付けるパーツ
 ! 向きに注意して組み立てる

(基本説明) HOW TO
 (部品表) PARTS LIST
 (胸部) 1 BODY UNIT
 (頭部) 2 HEAD UNIT
 (腕部) 3~6 ARM UNIT
 (脚部) 7~9 LEG UNIT
 (腰部) 10~12 WAIST UNIT
 (腕手)+(盾) 13~15 GAUNTLET & SHIELD
 (武器) 16~20 WEAPONS
 (シール) SEAL

10 ▶ C16 M16
 (6)

10 ▶ C5 G1 G2 G5 K3 L12
 (7)

10 ▶ C9~C11 F13~F15 L1 L4 L9
 (8)

11 [下半身の完成] LOWER BODY
 ▶ C6 C7 K1 K2

 10 で作った腰部
 9 で作った左脚
 8 で作った右脚

12 (1)

12 ▶ F16 H3 M2 M23 M29 M30 PCE
 (2)

12 ▶ F17~F20 M24~M28
 (3)

13 14 15 GAUNTLET & SHIELD

・組立 13・14・15 で使用するパーツ

13 (1) x2 [鎧手の組立] GAUNTLET
 ▶ A17 A18 A27 A28
 ▶ B3 B4

13 (2) x2 ▶ M9 (x2) M10 (x2) L18 L19

 ※L18(L19)は、ピンを切り取らないように注意してください。

13 **x2** **(3)** **A19 A20 B6 B6**
 各2個

14 **x2** **(1)** **[盾の組立]**
 SHIELD
A21~A26 F21 F22
L10 L11

14 **x2** **(2)** **B7~B10 H13 H14**
 各2個

15

16 17 18 19 20 WEAPONS

・組立16・17・18・19・20で使用するパーツ

・カラーシール

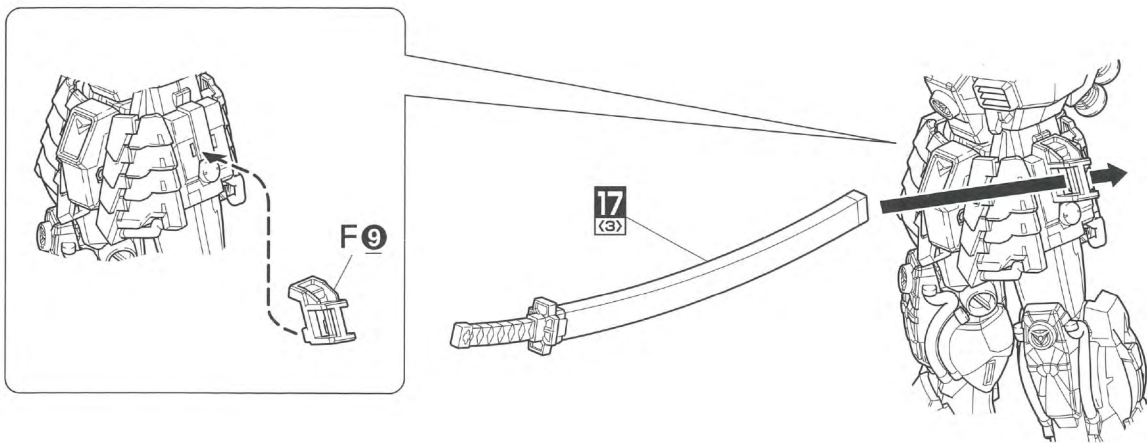
16 **[火砲「種子島」の組立]**
F5~F8 02 03

17 **[太刀「日輪丸」の組立]**
(1) **C3 K6 K9 N1**

17 **(2)** **C1 C4 C20 K7**

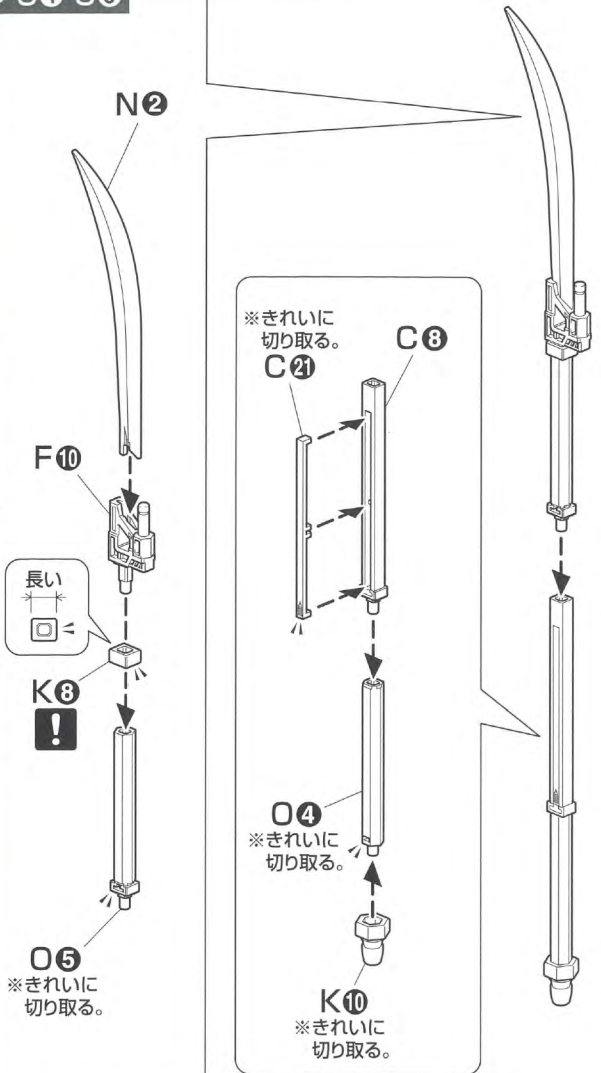
17 **(3)**

17 ▶ F9
 (4)



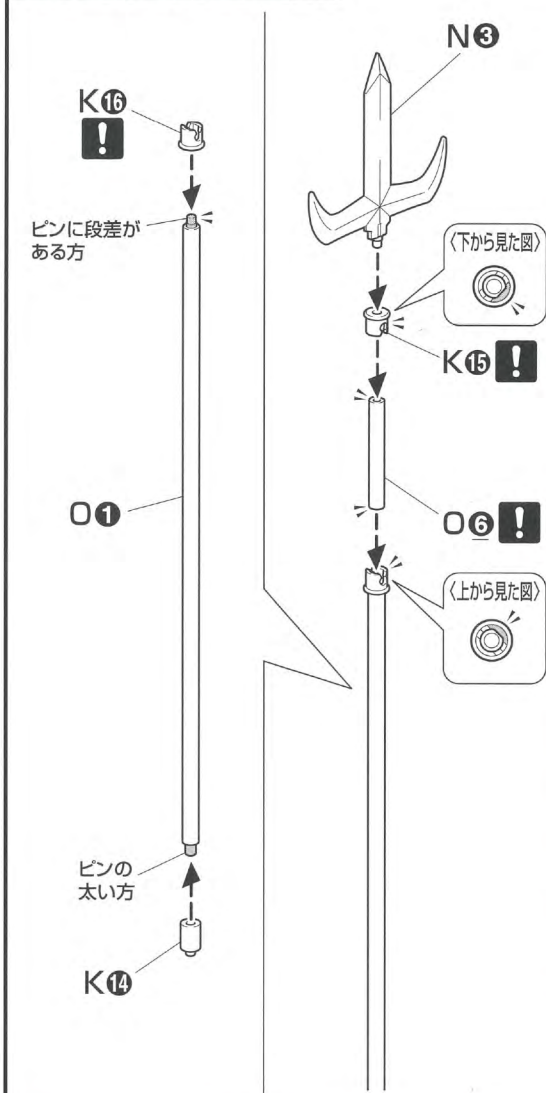
18 [薙刀「電光丸」の組立]

- ▶ C8 C21 F10 K8 K10 N2
- ▶ O4 O5

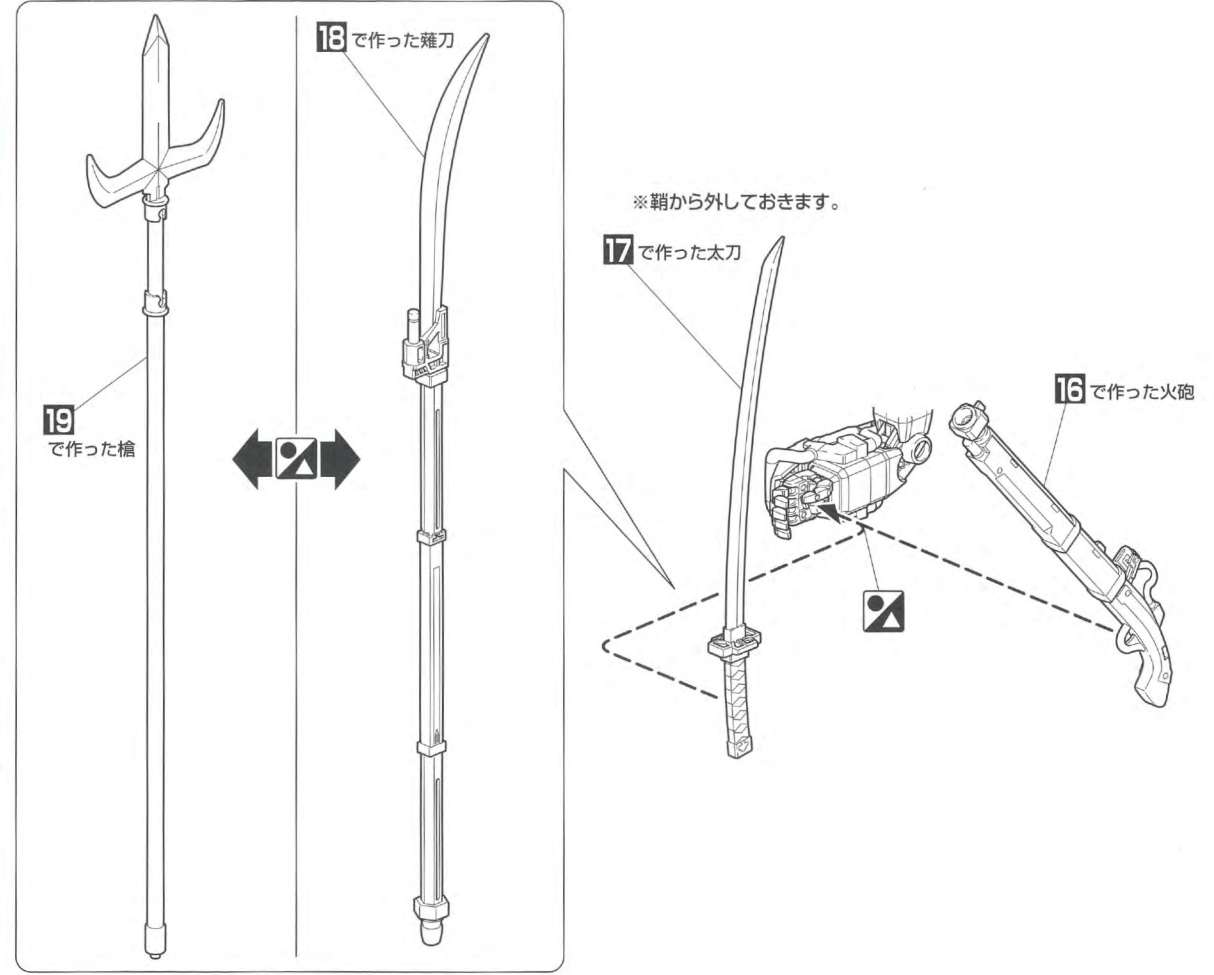


19 [槍「散光丸」の組立]

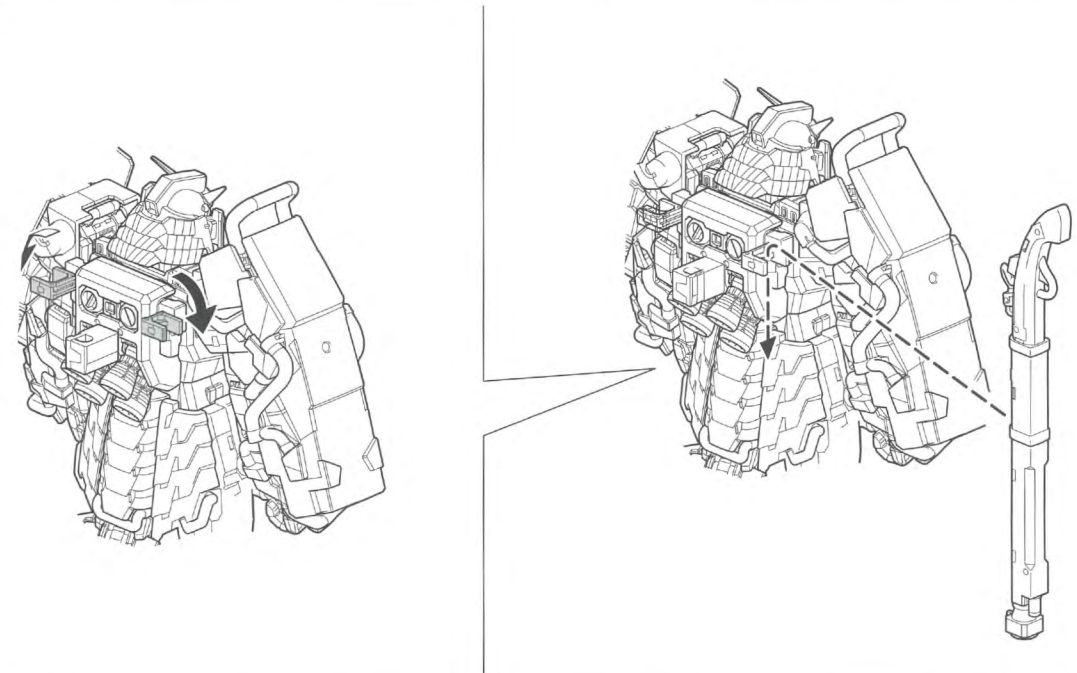
- ▶ K14~K16 N3 O1 O6



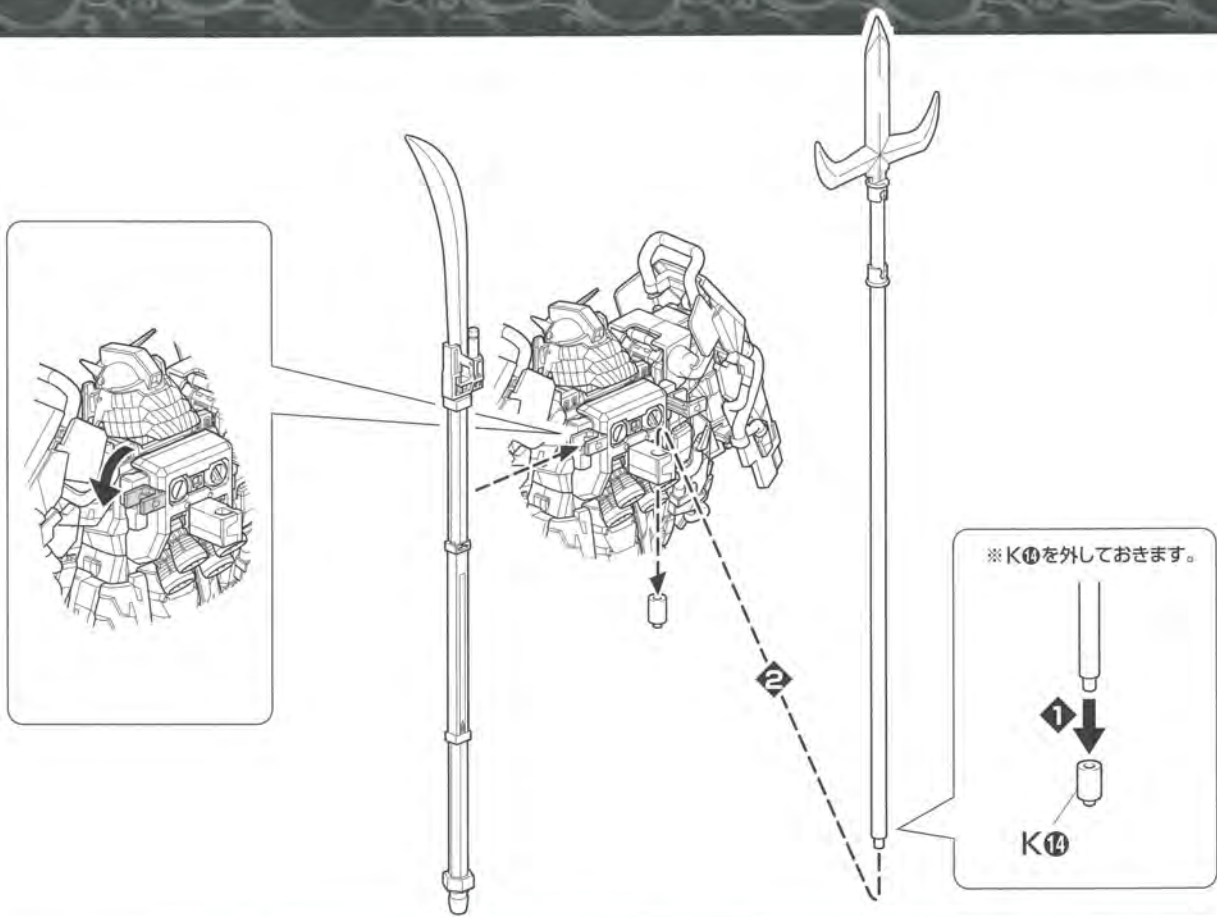
20 [武器の装備]
 (1) WEAPONS EQUIPMENT



20
 (2)



[基本説明] HOW TO	[基本説明] HOW TO
[部品表] PARTS LIST	[部品表] PARTS LIST
[胸部]1 BODY UNIT	[胸部]1 BODY UNIT
[頭部]2 HEAD UNIT	[頭部]2 HEAD UNIT
[腕部]3~6 ARM UNIT	[腕部]3~6 ARM UNIT
[脚部]7~9 LEG UNIT	[脚部]7~9 LEG UNIT
[腰部]10~12 WAIST UNIT	[腰部]10~12 WAIST UNIT
[籠手]+[盾]13~15 GAUNTLET & SHIELD	[籠手]+[盾]13~15 GAUNTLET & SHIELD
[武器]16~20 WEAPONS	[武器]16~20 WEAPONS
[シール] SEAL	[シール] SEAL



※K14を外しておきます。



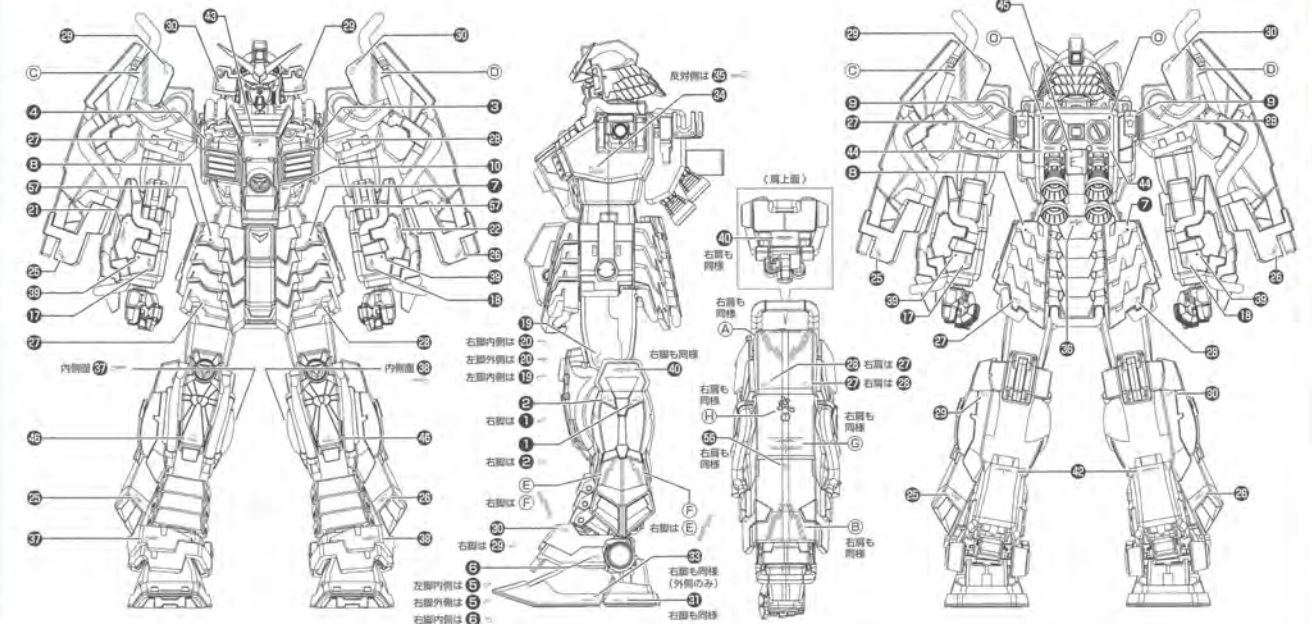
Seal 下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

- 【ガンダムデカールの貼りかた】
1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
 2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
 3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

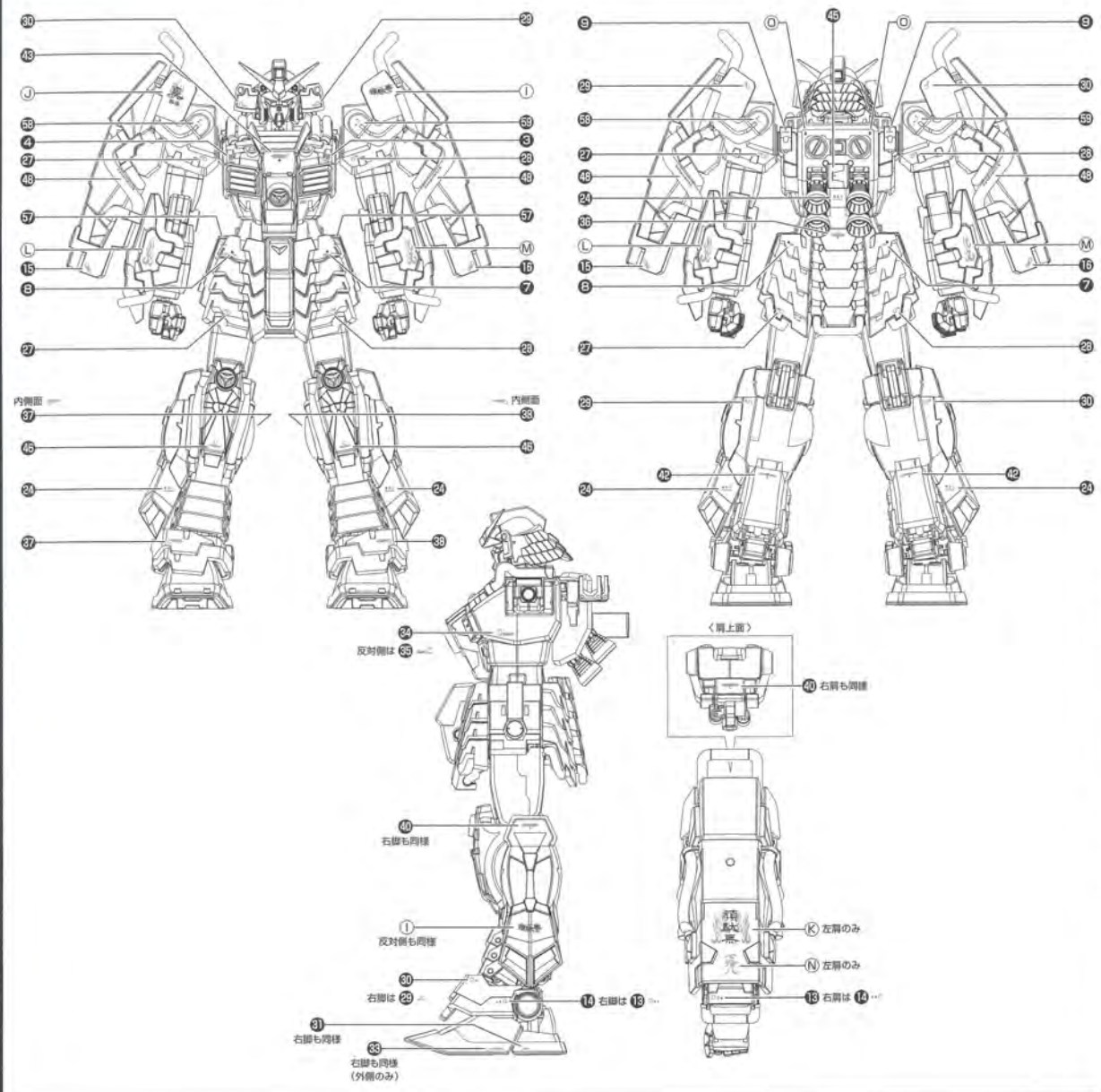
マーキングシールは「数字の白文字」、ガンダムデカールは「英語の黒文字」で表記してあります。

【例】 ①・・・マーキングシール A・・・ガンダムデカール

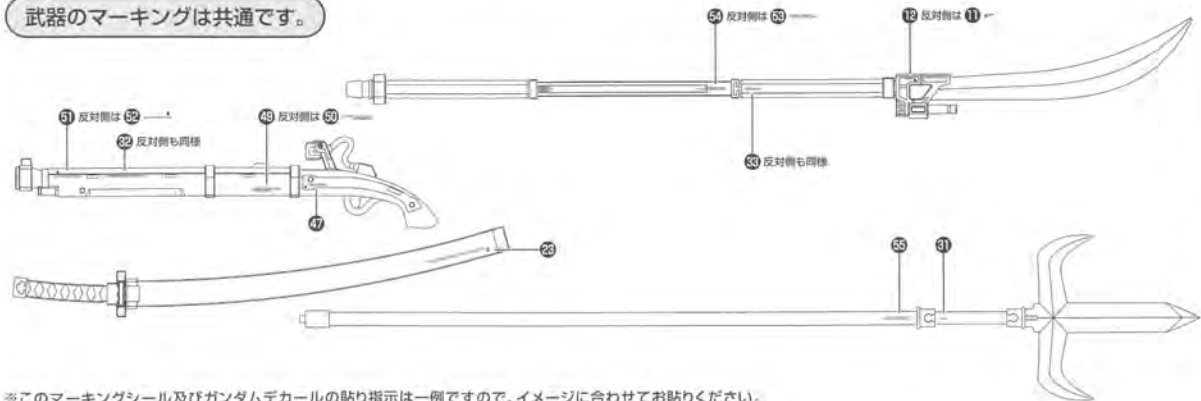
カトキハジメデザインver. ※本商品のデカールは、「カトキハジメデザインver.」と「プラモデルオリジナルver.」の2通りの貼り方があります。どちらか選択してお貼りください。



プラモデルオリジナルver.



武器のマーキングは共通です。



※このマーキングシール及びガンダムデカールの貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。

【基本説明】 HOW TO

【部品表】 PARTS LIST

【胸部】1 BODY UNIT

【頭部】2 HEAD UNIT

【腕部】3~6 ARM UNIT

【脚部】7~9 LEG UNIT

【腰部】10~12 WAIST UNIT

【鎧手】+【盾】13~15 GAUNTLET & SHIELD

【武器】16~20 WEAPONS

【シール】 SEAL